

食物栄養学科

基礎科目

語学基礎 全学共通です。上記「教養教育」参照

専修基礎 「食物栄養学入門」を必ず修得しなければなりません。

共通科目 全学共通です。上記「教養教育」参照

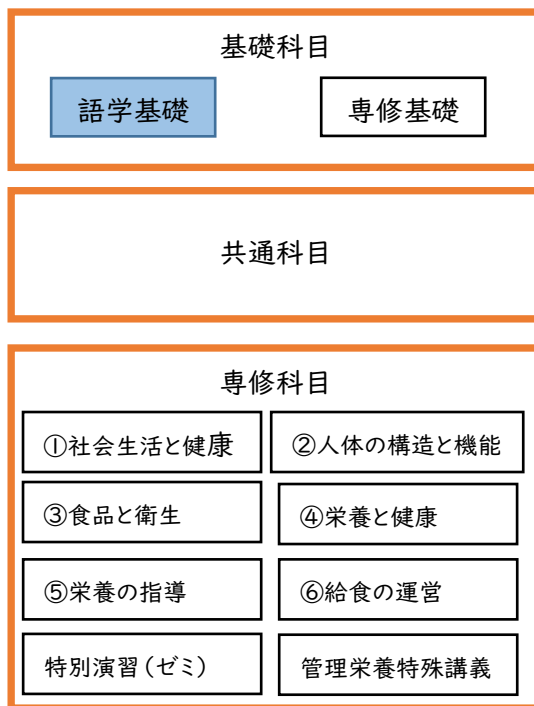
専修科目

栄養士免許に関わる科目については、栄養士法施行規則に基づいて編成されており、教育内容から「社会生活と健康」「人体の構造と機能」「食品と衛生」「栄養と健康」「栄養の指導」「給食の運営」の6分野に大別し、基礎的な知識の習得から専門的な内容へと段階的に学習できるよう科目の配分が配慮されています。また、食による一次予防の重要性に鑑み、健康増進や疾病予防対策に必要な授業科目・内容の充実を図っています。

特別演習(ゼミ)

2年次に必修科目として「特別演習」を開講します。各専任教員あたり 数名から 10 名程度が所属し、1 年間各自が興味を持ったテーマに取り組みます。

食物栄養学科のカリキュラム構成



「語学基礎」「共通科目」は、本学の教養教育にあたり、全学共通です。

食物栄養学科 専修科目

① 社会生活と健康

公衆衛生学／社会福祉論

② 人体の構造と機能

解剖生理学／解剖生理学実験／運動保健学／病態学(臨床病態学)／生化学／生化学実験

③ 食品と衛生

食品学総論／食品学実験／食品学各論／食品加工学／食品の機能／食品衛生学／食品衛生学実験

④ 栄養と健康

栄養学／栄養学実験／応用栄養学Ⅰ／応用栄養学Ⅱ／応用栄養学実習／臨床栄養学／臨床栄養学実習

⑤ 栄養の指導

栄養教育論／栄養指導論／栄養教育論実習／栄養指導論実習／公衆栄養学

⑥ 給食の運営

給食運営管理論／給食運営管理論実習Ⅰ／給食運営管理論実習Ⅱ／給食運営管理論実習Ⅲ／給食運営総合指導／調理学／調理学実習Ⅰ／調理学実習Ⅱ

関連科目

統計学／化学／健康管理概論／管理栄養特殊講義／特別演習

卒業に必要な修得単位数(食物栄養学科)

| 科目区分 | | 卒業に必要な最低単位数 | | 備考 | |
|-------------|------------------------------------|-------------|----|---|--|
| 基礎科目 (F) | 食物栄養学入門 | 2 | | 必ず修得しなければなりません。 | |
| | 英語 I ドイツ語 I フランス語 I 中国語 I | 2 | 14 | 「英語 I」「ドイツ語 I」 「フランス語 I」「中国語 I」の中から 2単位以上 を修得しなければなりません。 | 基礎科目および共通科目群から 合計14単位以上 を選択履修し修得しなければなりません。 |
| | 共通科目 (C) | 共通 | | — | |
| 専修科目 (S) | | 48 | | 専修科目には、必修科目として 7科目15単位分 が含まれています。これらの必修科目と選択科目とを合わせて 48単位以上 を修得しなければなりません。 また、専修科目には、栄養士免許を取得するために必要な科目(栄養士免許必修科目)に位置づけられた科目があります。これら 35科目57単位分 の科目の単位を全て修得して卒業することで、栄養士免許を取得することができます。 | |
| 卒業必要単位 | | 64 | | 各分野での 必要単位数 を満たしたうえ、 合計で64単位以上 を修得しなければなりません。 | |

※CAP制のため1年間で履修可能な単位数は55単位までです。

乗り入れ制度について

食物栄養学科では、食物栄養学科、法経科第2部ともに開設されている科目に限り、卒業までに20単位以内であれば、法経科第2部の講義科目の単位修得が認められています(一部を除く)。これを、「乗り入れ制度」と呼んでいます。この制度を利用することにより、他の講義と重なって履修できない科目等を履修し、卒業単位の一部を充足することができます。